

令和 7 年度仙台市図書館運営方針・事業計画策定に向けた「重点的な取組み」(案)

「仙台市図書館振興計画 2022」 めざす図書館像---「地域・市民に役立ち、共に成長を続ける図書館」

- 方向性 1** 地域の創造性を継承・発展させるとともに、市民の課題解決や探求的活動を支援する地域・市民に役立つ図書館をめざします。
- 方向性 2** 子どもの年齢や障害の有無に応じた図書館サービスを行う、0 歳から読書に親しめる読書文化を育む図書館をめざします。
- 方向性 3** 誰もが使いやすく、どこに住んでいても情報が身近に届く、市民一人ひとりに利用しやすい図書館をめざします。
- 方向性 4** 図書館資源の適正配分と適切な評価を踏まえた経営を行う、自らの変革を進める図書館をめざします。

令和 6 年度	令和 7 年度 (案)
(1) 関係機関等との連携による、地域の魅力の発信や市民の学びのサポート 方向性 1 関係機関と連携した事業や、イベントに合わせた資料展示などにより、様々な情報や地域の魅力を発信することで、あらゆる世代が多様な本と出会い読書を通じて交流する場として、市民の学びを支えていく。	(1) 関係機関との連携による、地域の魅力の効果的な発信と市民の学びのサポート 方向性 1 関係機関との連携を進め、資料展示やイベント開催等、あらゆる世代が多様な資料と出会う機会の創出と、地域の魅力や様々な情報の効果的な発信に取り組むことで、市民の学びの場の充実を図る。
(2) 乳幼児から読書に親しむ機会の提供 方向性 2 乳幼児親子や妊娠期の親を対象に講座やおはなし会を行うとともに、乳幼児への読み聞かせを行うボランティアを育成し活動の場を提供するなど、乳幼児から読書に親しむ機会が広がるよう取組みを進める。	(2) 乳幼児から YA 世代を対象とした読書に親しむ機会の提供 方向性 2 ボランティアや学校等多様な主体との連携により、絵本等を通じた乳幼児と保護者のふれあいの機会づくりや家読など家庭での読書活動を進めるほか、学校連携事業や YA 世代の読書活動の取組みを推進する。
(3) 誰もが利用しやすい図書館サービスの推進 方向性 3 更新した移動図書館車わかくさ号を活用したアウトリーチ事業の実施など、年齢や障害の有無等に関わらず、誰もが利用しやすい図書館サービスを推進する。	(3) 誰もが利用しやすい図書館サービスの推進 方向性 3 移動図書館車の活用等によるアウトリーチ事業の拡充や電子図書館の利用促進を図るとともに、年齢や障害の有無、言語の違い等に関わらず、誰もが利用しやすい図書館サービスの推進と広報に取り組む。
(4) 職員の資質と専門性の向上 方向性 4 公共図書館としての質を確保しながら、社会環境の変化や課題、様々な世代の利用者のニーズに対応するため、研修等により職員の資質と専門性の向上を図る。また、施設の改修等に適切に対応し、図書館サービスの継承と発展を図る。	(4) 図書館資源の活用及び職員の資質と専門性の向上 方向性 4 成長を続ける図書館をめざし、図書館振興計画の中間見直し、指定管理者制度の活用、サービス向上に資する図書館システムの検討と施設の長寿命化に取り組む。また、研修等によりさらなる職員の資質と専門性の向上を図る。